

令和4年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	49	学校名	静岡県立島田高等学校	記載者	鴨藤 忠博
------	----	-----	------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	御意見等
ア	生徒の高いころざしを育成し希望する進路の実現を図るために、校内研修を推進し家庭学習と連動した質の高い授業を創造する。	<ul style="list-style-type: none"> 予習、授業、復習のサイクルを意識して取り組んだ生徒 70%以上 スタディサプリを学力向上のために有効に使えたと感じる生徒 80%以上 	A	A	スタディサプリはモチベーションの高い生徒には大変効果的である。家庭学習での活用がさらに充実すれば、予習、授業、復習のサイクルが確立していく。教員が授業でどのように活用していくかが今後の課題である。
		<ul style="list-style-type: none"> 授業への主体的な取り組みを意識する生徒 70%以上 職員 1人 2回以上の授業見学 ICT活用に向けてのマニュアルを作成し研修を年 2回以上 	B	B	生徒のアンケート結果等をみると、充実した教育ができています。ただし教師と生徒の「主体性」の捉え方に差がある。また「主体的に授業に取り組んだ」との問いに「ややあてはまる」と答えた生徒が半数を超えている。この「やや」という感覚が実情を正確に捉えているかわかりにくいので、選択肢の立て方についても一考の余地がある。さらに中学校では、「自由進度学習」という個別学習体制の導入も試行的に少しずつ始まっているので参考にできる部分があるかもしれない。
		<ul style="list-style-type: none"> 土曜補講受講率 70%以上 国公立大合格 30%以上 進路関係について主体的に考えることができた生徒 90%以上 しまこう学問探究ナビ満足度 90%以上 	A	A	学校として国公立大合格を目標とさせること（最後まで受験に向けて努力を続けさせること）については、個々の生徒の適性や特徴を踏まえたうえで、AO入試や学校推薦型入試に向いている場合は、柔軟に指導対応していくことも必要である。
		<ul style="list-style-type: none"> 年間 5回以上の面談実施 放課後補講、土曜補講に意欲的に参加できた生徒 80%以上 総合的な探究学習の進路関連の時間について、自分の進路について考えることができた生徒 80%以上 	A	A	担任教諭を中心として、大変丁寧できめ細やかな進路指導が行われている。それらを、もっと保護者や外部に広報することで、さらなる生徒募集につなげていくとよい。また、島高を考える会で議論して共通理解している島田高校の進学校としての矜持は、あらゆる場面と方法で、生徒、保護者に丁寧に説明し、理解を得る必要がある。
		<ul style="list-style-type: none"> 平日 2時間以上、休日 3時間以上の学習達成生徒 60%以上 課題居残り後未提出 1名以下 	B	B	学年通信や成績個票が保護者の手元に届かないという点については、「さくらメール」などの学校と保護者が双方向で通信しあえる教育のプラットフォームが今後必要となってくる。

様式第 5 号

		<ul style="list-style-type: none"> ・学年通信発行 12 回以上 ・修学旅行で視野が広がる生徒 90%以上 			
		<ul style="list-style-type: none"> ・週末課題未提出生徒 10%以内 ・平日 2 時間以上、休日 3 時間以上の学習達成生徒 60%以上 ・学年便り年 10 回以上の発行 	B	B	学習達成生徒の割合が 50%を下回っていることについて、学習だけでなく、部活動や行事などでも主体性を育む教育をもっと積極的に行うべきである。
イ	「人として正しく生きる」ために、自律した生活態度の育成を図り、規範意識を涵養する。	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ検査を各学期 1 回以上実施 ・自転車安全指導カード昨年度比半減 	A	A	検査があるから、交通の取り締まりがあるから、ということではなく、ほとんどの生徒たちは身だしなみや社会のルールを守ることが当たり前前の状態になっているようである。
		<ul style="list-style-type: none"> ・フォーサイト手帳による P D C A サイクルを確立させたと回答する生徒 80%以上 ・充実した高校生活と実感する生徒 80%以上 ・頭髪服装検査時、指導対象の生徒 5 名以下 	A	A	中学でもフォーサイト手帳の導入を考えているが、中学生にはまだ難しいかもしれない。学習や部活動など、自分自身で考えて計画し、実行、反省をする行動様式は社会に出てからも必要。この取り組みは大切にしてほしい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・六月祭など学校行事に主体的に取り組む生徒 95%以上 ・服装、頭髪で指導される生徒 0 ・イエローカード 50 枚未満 	A	A	部活や生徒会で学校の中心となる 2 年生に期待することは、学校行事や部活動にもう少し熱くなしてほしいということ。
		<ul style="list-style-type: none"> ・8:20 昇降口通過者 99% ・頭髪服装検査を学期に 1 回以上実施 	A	A	朝、職員が登校する生徒の顔を見て挨拶をする取り組みは、当たり前だが大切なこと。継続してほしい。
ウ	豊かな人間性、国際感覚、他者との良好な関係づくりを身につけ、社会で逞しく生き抜く力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・1 部活 1 つ以上のボランティア活動実施 ・学校生活が充実していると答える生徒 85%以上 	A	A	人間づくりの一貫として、部活動ボランティアの取り組みは今後も継続してほしい。部活動ではないが、島田一中生徒への学習支援ボランティアは 40 名以上の生徒が積極的に参加してくれた。
		<ul style="list-style-type: none"> ・相談できる相手がいる生徒 90%以上 	B	B	今年度 9 名の生徒が進路変更となったことを踏まえ、特性を持った生徒への支援等を組織的に行う体制の構築が急務である。
エ	適正かつ効率的な予算執行による教育環境の整備や学校運営の効率化をすすめ、生徒・保護者・職員にと	<ul style="list-style-type: none"> ・全校の年間図書貸出数 2000 冊以上 ・演劇教室に満足した生徒 90%以上 	C	C	保護者アンケートに、朝読書の復活を望む意見があったが、1 日の始まりを落ち着いた気持ちでスタートさせるという意味で実施してもよいのではないかと。
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災訓練の参加率 60%以上 	C	C	コロナ禍で地域の訓練等が積極的に実施されない状況ではあったが、生徒の主体性を育む意味でも、何らかの方法で防

様式第5号

	って安全で安心な学校づくりを目指す。				<p>災意識の向上に努めていかななくてはならない。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・超過勤務時間の前年度比減 	B	B	<p>企業でも、ICTの活用で業務改善を図っている。職員会議をペーパーレスで行っているということだが、そういった業務改善を今後もすすめてほしい。</p> <p>さらに思い切ったことをやらないと、変わらない部分もある。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備に起因した校内事故の発生件数0 ・申請書類の期限内提出率95%以上、差戻し率5%未満 ・学校経営予算の執行率99.5%以上、外郭団体の予算執行残額25万円未満 	A	A	<p>今年度、学校の施設、設備での大きな事故がなかったのはよかった。今後も計画的な安全点検を継続してもらいたい。</p> <p>令和5年度は校舎改修に伴う引っ越し作業があり、事務部を含めた組織全体で適正な業務割り振りを行う必要がある。</p>
オ	文武両道を実践する進学校としての教育改革・実践を、中学校、家庭、地域等に対して適切に伝えるための広報活動の改善、充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度入学者の定員充足 	B	B	<p>一日体験入学やオープンスクールにおける、本校生徒の活躍（座談会や案内ボランティアなど）や、職員による保護者へのていねいな説明、個別面談など、良い取り組みをしているので、それらをもっとアピールすることで生徒募集にも良い影響がでてくると思う。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ更新 年間150回以上。 	A	A	<p>生徒のインスタグラムによる発信も加わり、昨年度よりも印象が良くなった。</p> <p>校舎改修についても、プラスの発信としてHPで紹介してはどうか。</p>